

意見提出者	個人
1. 項目	児童ポルノを名目としたアクセス規制・ブロック
2. 既存の制度・規制等によってICT利活用が阻害されている事例・状況	<p>児童ポルノに関する法改正の問題点をまとめた以下のページがあるが、このページは性的な画像がないにも関わらず、ポルノや水着・下着フェチ画像に分類されており、そのためにフィルタリング下では見ることができなくなっている。</p> <p>http://www.paradisearmy.com/doujin/pasok3e.htm</p> <p>児童ポルノを名目としたブロックの導入が始まると、このサイトはブロックで弾かれる可能性がある。</p> <p>このように、ページ自体には問題がないと思われるサイトが児童ポルノ退治を名目に閲覧を制限される状態となっている上、フィルタリングについては東京や埼玉、神奈川などで携帯フィルタリングを解除する際の手続きの厳格化が進められているので、問題画ないにも関わらず未成年が見ることができないページがますます増加しかねない状態にある。</p>
3. ICT利活用を阻害する制度・規制等の根拠	—
4. ICT利活用を阻害する制度・規制等の見直しの方向性についての提案	<p>保護者にフィルタリングの解除の理由の提示を義務付けることをやめ、導入するしないは各家庭に任せる</p> <p>フィルタリングやブロックについて、回復をなるべく早くできるような仕組みを整える</p>